

## ★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 有吉正行 副委員長 亀田 卓・田久 修・石津健太郎

幹事 矢野一人・石橋功至・成枝秀介 幹事補佐 太田真衣・大山哲平・小林健太郎

日時 6月4日(木) 13:30~14:55

5日(金) 10:30~14:55

会場 オンライン開催

議題 ソフトウェア無線, 機械学習応用, 一般

4日 SR1 (13:30~14:55)

1. ソフトウェア無線機 USRP X300 を用いた非因果的成分を考慮したチャンネルインパルス応答測定の実現  
○中浜智也・山田洋士(石川高専)・亀田 卓・本良瑞樹・末松憲治(東北大)
2. デジタル制御超広帯域 GaN 増幅器における変調信号入力時の高効率動作に向けた制御方法  
○榊 裕翔・山下 青・小松崎優治・安藤暢彦・中溝英之(三菱電機)
3. 経験 CDF の補正に基づく高精度電波伝搬外挿手法 ○片桐啓太・藤井威生(電通大)

5日午前 SR2 (10:30~11:55)

1. PHY Performance Evaluation of IEEE 802.22-based Highly Mobile Wide Area Communication System with an SDR-based Prototype ○Ruiting Ouyang・Takeshi Matsumura・Keiichi Mizutani・Hiroshi Harada (Kyoto Univ.)
2. Resource Allocation Based on Multi-Armed Bandits for Dynamic Spectrum Access System (3月研究会にエントリーされた予稿番号 SR2019-127 の振り替え講演) ○Amr Amrallah (Tokyo Tech)・Ehab Mahmoud Mohamed (Aswan Univ.)・Gia Khanh Tran・Kei Sakaguchi (Tokyo Tech)
3. VHF 帯周波数共用のための保護領域可視化技術 ○柳瀬創平・水谷圭一・原田博司(京大)

5日午後 SR3 (13:30~14:55)

4. 単一の電波センサを用いたドップラシフトによるミリ波帯移動端末の速度推定精度の評価  
○秋元浩平(秋田県立大)・田久 修(信州大)・戸花照雄・磯田陽次(秋田県立大)
5. 異種無線 IoT システムのための Dual-CTS 手法: マルチホップ通信のスループット評価  
○高山彰悟・小野謙人・亀田 卓・末松憲治(東北大)
6. 無線 LAN における再送フラグと変調方式符号化セット (MCS) を活用した通信品質劣化の識別  
○千田皓隆・田久 修・神尾明典(信州大)・藤井威生(電通大)・太田真衣(福岡大)

☆SR 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

7月8日(水)~10日(金) 金沢工大扇が丘キャンパス [締切済] テーマ: 機械学習と AI を応用した通信・ネットワーク技術, M2M (Machine-to-Machine), D2D (Device-to-Device), IoT (Internet of Things), 一般

### 【問合せ先】

大山哲平

E-mail: sr\_ac-sec@mail.ieice.org

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>